

令和6年度 年間学習指導計画案

科目	保健	単位数	1 単位	学年・学科・コース	1年・普通科・普通コース、スポーツコース
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）		副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）	

1. 学習の到達目標と評価の観点

学習の到達目標	個人生活や社会生活における心身の健康や安全に関心を持ち、その意義を理解すると共に、現代社会と健康についての基礎的な事項を理解し、知識を身につけ自ら健康で安全な生活を実践できるような意欲を育てる。
---------	---

評価の観点		
a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
国民の健康課題や健康の考え方は、国民の健康水準の向上や疾病構造の変化に伴って変わってきていることを理解する。	現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。	現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。

2. 学習計画及び評価規準、評価方法

月	学習項目	学習内容（ねらい）	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
4	1 単元 現代社会と健康 1 私たちの健康のすがた 2 健康のとらえ方	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな健康の考え方について例をあげて説明できる。</li> <li>健康を成り立たせている要因について例をあげて説明できる。</li> <li>わが国の健康水準の変化とその背景について説明できる。</li> </ul>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>各種の指標や疾病構造の変化を通して国民の健康課題について、理解したことを言ったり書いたりしている。</li> <li>健康の考え方について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</li> <li>健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	定期考査 授業態度 学習ノート
				○			
5	3 生活習慣病の予防と回復 4 がんの原因と予防 5 がんの治療と回復	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病の種類と要因について説明できる。</li> <li>がんの種類や原因について説明できる。</li> <li>がんのおもな治療法や緩和ケアについて説明できる。</li> </ul>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>がんには、様々な種類があり、生活習慣のみならず細菌やウイルスの感染などの原因もあることについて、言ったり書いたりしている。</li> <li>生活習慣病などの予防と回復について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</li> <li>生活習慣病とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	
				○			
					○		
6	6 運動と健康 7 食事と健康 8 休養・睡眠と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康と運動の関係について説明できる。</li> <li>食事と健康の関係について説明できる。</li> <li>健康と休養の関係及び適切な休養のとり方について説明できる。</li> </ul>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病などのリスクを軽減し予防するには、調和のとれた健康的な生活を続けることが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</li> <li>自他の生活習慣や社会環境を分析し、リスクの軽減と生活の質の向上に必要な個人の取組や社会的な対策を整理している。</li> <li>生活習慣病とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	
				○			
					○		
7 8	9 喫煙と健康 10 飲酒と健康 11 薬物乱用と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>喫煙者やその周囲の人に起こる害について説明できる。</li> <li>飲酒による健康への影響を説明できる。</li> <li>薬物乱用が健康や社会に及ぼす影響について説明できる。</li> </ul>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>喫煙や飲酒による健康課題を防止するには、適切な対策が必要であることについて、言ったり書いたりしている。</li> <li>喫煙、飲酒、薬物乱用の防止について、健康に関わる原則や概念を基に整理し、自他や社会の課題を発見している。</li> <li>喫煙、飲酒、薬物乱用について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	
				○			
					○		

月	学習項目	学習内容（ねらい）	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
9	1 2 精神疾患の特徴 1 3 精神疾患の予防 1 4 精神疾患からの回復	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神疾患の例をあげ、発病の要因とおもな症状について説明できる。</li> <li>精神疾患を予防する方法について説明できる。</li> <li>精神疾患の治療について例をあげて説明できる。</li> </ul>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>精神疾患の特徴や予防について、理解したことを言ったり書いたりしている。</li> <li>精神疾患の予防と回復について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</li> <li>精神疾患の予防とその回復について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	定期考査 授業態度 学習ノート
1 0	1 5 現代の感染症 1 6 感染症の予防 1 7 性感染症・エイズとその予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症とは何かについて潜伏期間や感染力なども含めて説明できる。</li> <li>感染症の予防対策について3原則から例をあげて説明できる。</li> <li>性感染症・エイズがほかの感染症と異なる点について説明できる。</li> </ul>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症は、時代や地域によって自然環境や社会環境の影響を受け、発生や流行に違いが見られることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</li> <li>現代の感染症とその予防について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</li> <li>現代の感染症とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	
1 1	1 8 健康に関する意志決定・行動選択 1 9 健康に関する環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>意思決定・行動選択に影響を与える要因について説明できる。</li> <li>ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりの特徴について説明できる。</li> </ul>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>健康を保持増進するには、自らの健康を適切に管理することが必要であるとともに、環境づくりが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</li> <li>健康の考え方について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</li> <li>健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	
1 2 1	2 単元 安全な社会生活 1 事故の現状と発生要因 2 安全な社会の形成 3 交通における安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故の実態と被害の実態について説明できる。</li> <li>交通事故防止における個人の取り組みと交通環境の整備について例をあげて説明できる。</li> <li>交通事故防止における個人の取り組みと交通環境の整備について例をあげて説明できる。</li> </ul>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>事故は、地域、職場、家庭、学校など様々な場面において発生していること、事故の発生には、周りの状況の把握及び判断、行動や心理などの人的要因、気象条件、施設・設備、車両、法令、制度、情報体制などの環境要因などが関連していることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</li> <li>安全な社会づくりについて、安全に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</li> <li>安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	定期考査 授業態度 学習ノート
2 3	4 応急手当の意義とその基本 5 日常的な応急手当 6 心肺蘇生法	<ul style="list-style-type: none"> <li>応急手当の意義について説明できる。</li> <li>日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法について説明できる。</li> <li>心肺蘇生法の方法と手順について説明できる。</li> </ul>	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を防いだり、傷病者の苦痛を緩和したりすることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</li> <li>応急手当について、安全に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</li> <li>応急手当について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	